

1年生学年だよ！

令和 2 (2020) 年 8 月 28 日

第 34 号

吹田市立第二中学校第一学年

実力テストお疲れ様！

中学校生活はじめての実力テスト。5教科を1日で終えていくこの形は、みんなが2年後に経験する受験と同じ。きっと疲れたと思いますが、夏休みの勉強の成果はしっかりと出し切れたでしょうか。

受験勉強は3年生になってから焦るものではありません。1年生の間から、「勉強する習慣を作る」ことはとても大切です。試験前だけ頑張る、じゃなくて、1日「少しでも勉強する」リズムを大切にしていってね。

いじめ予防授業

「仲間を大切にする」76期生に大切にしてほしい4つのことの1つです。誰もが安心できる学年を作る。今、学年やクラスで自分の周りにいる人の中で、つらい思いをしている人はいないでしょうか？

いじめとは日々過ごす学校生活の安心感を奪い、やられた側をひどく傷つける、絶対に許されないことです。今週から3回、いじめ予防授業を行っていきます。「なぜ、いじめが起こるのか」、「どんな行動を起こせばいいのか」、「どうすれば集団は変わっていくのか」。一人ひとりが真剣にいじめについて考えてほしい。

いじめが深刻化する二つのキーワード

①アンバランスパワー

どちらかが相手よりも力が強い、頭がいい、人気がある、友達が多いなど、力の差があるとき。

②シンキングエラー

加害者が自分の行動が正しいと思っているとき。加害者は、相手のつらさや痛みを思いやることなく、「いじめられて当然だ」、「これは遊びだ」、「これはやってもいいことだ」などと考えることが多い。

あなたの中にはどんなシンキングエラーがありましたか？

- ・いじりだと思って軽く発言してしまった。
- ・相手の気持ちを考えていなかった。
- ・冗談を相手は本気にとらえてしまったこと。
- ・自分がやられたことは、やってきた相手にやり返す。
- ・他の人が始めたから仕方がなかった。
- ・いつも勝たなければならない、勝つためには何でもやってよい
- ・相手が失敗したらせめてもよい。

自分の中にあったシンキングエラーの経験と向き合っている人がたくさんいました。それを見つめなおす機会です。

「いじめってこうやって起こるんや。」
「いじめてしまう人はこう考えてしまうのか」そんな風に知るだけで終わってほしくない。

自分の行動が「正しい」と思うときこそ、自分の行動を振り返ってみてほしい。

そこにシンキングエラーが潜んでいるかもしれないし、仮にその正しさが相手に必要だったとしても、伝え方によってはうまくいかないことだってでてきてしまう。



行動や考え方を変えれば、いじめはきっとなくすることができる。いじめが起こることなく安心できる学校生活は作ることができる。キーワードは「アンバランスパワー」と、「シンキングエラー」。行動につなげていこう。

来週の予定

日付	連絡	備考
8/31 (月)	通常時間割 (50 分×6)	放課後 一斉委員会
9/1 (火)	特別時間割 (45 分× <u>7</u>)	7 限目 総合取り組み
9/2 (水)	特別時間割 (45 分×6)	
9/3 (木)	特別時間割 (45 分× <u>7</u>)	7 限目 総合取り組み
9/4 (金)	特別時間割 (50 分×6)	

※火・木は1年生も7時間授業となり、総合発表会の取り組みを行います。